

高知県金融経済概況

【概 論】

高知県の景気は、新型コロナウイルス感染症にかかる感染再拡大の影響等を受けて、このところ持ち直しの動きに足踏み感がみられている。

前回の概況公表時（5月中旬）以降の県内景気をみると、住宅投資や製造業の生産では、緩やかな持ち直しの動きが続いている。一方、個人消費や観光では、このところ弱含んでいる。設備投資は弱めの動きが続いている。公共投資は高水準で推移している。この間、労働需給面での弱さや雇用者所得への下押し圧力は続いているが、一段と悪化する動きは引き続きみられていない。

先行きについては、不確実性の高い状態が続くと考えられる。今後とも、新型コロナウイルス感染症の動向や、それが県内の企業収益、雇用・所得等に与える影響について、注視していく必要がある。

【各 論】

1. 需要項目別の動向

公共投資は、高水準で推移している。

発注の動きを示す公共工事請負金額をみると、21/5月は前年を上回った（21/5月前年比：+55.3%＜速報値＞）。

設備投資は、弱めの動きが続いている。

2020年度の設備投資額（21/3月短観）は、全体では前回調査からの投資額の積み増しはみられず、概ね前年度並みの計画（全産業前年度比：+1.8%）。

2021年度の設備投資額は、全体では前年を幾分下回る計画となっている（同：▲3.7%）。

この間、企業からみた生産設備や営業用設備の過剰感（21/3月短観）は横ばい圏内で推移している（生産・営業用設備判断D.I.＜「過剰」－「不足」＞、20/12月：+6→21/3月：+5）。

個人消費は、サービス消費を中心にこのところ弱含んでいる。

大型小売店¹の販売は、横ばい圏内の動きが続いている。家電量販店の販売動向は、横ばい圏内の動きが続いている。乗用車新車登録台数 (21/4月前年比: +35.3%) は、半導体不足の影響からこのところ弱含んでいる。コンビニエンスストアでは、若干弱めの動きが続いている。旅行取扱高は、非常に弱い動きが続いている。

観光は、このところ弱含んでいる。

21/4月の県内の主要観光施設への入込客数 (21/4月前年比: +466.0% <速報値>) と主要旅館・ホテルの宿泊客数 (同: +174.1%) は、ともに前年を大幅に上回った。

住宅投資は、緩やかな持ち直しが続いている。

21/4月の新設住宅着工戸数は、前年を下回った (21/4月前年比: ▲26.7%)。

2. 生産

製造業の生産は、業種等によるバラツキはあるが、全体では緩やかな持ち直しの動きが続いている。

機械は、土木工事向け等を中心に緩やかな持ち直しが続いている。パルプ・紙・紙加工品および鉄鋼は、水準感としては低めながら、IT・自動車部品向けを中心に底堅く推移している。食料品は、スーパー・通販向け等を中心に底堅く推移している。窯業・土石製品は、輸出向け等を中心に底堅く推移している。

3. 雇用・所得

労働需給は、求人を増やす先が一部でみられているが、基調としては弱い動きが続いている。

21/4月の有効求人倍率は、前月より小幅に低下した (21/4月: 1.07倍)。

雇用者所得については、引き続き下押し圧力がかかっている。

21/3月の1人当りの現金給与総額は、前年を上回った (21/3月前年比: +1.0% <速報値>)。

¹ 県内の百貨店、ショッピングセンター、スーパー等。

4. 物価

消費者物価（高知市、生鮮食品を除く総合）は、交通・通信等が前年を下回った一方、住居等が前年を上回ったため、前年並みとなった（21/4月前年比：+0.1%）。

5. 企業倒産

企業倒産は、低めの水準で推移している（21/5月：倒産件数1件<前年1件>、負債総額76百万円<同28百万円>）。

6. 金融

実質預金（銀行、信金、信組）は、法人預金や個人預金の増加から、前年を上回っている（21/4月末残前年比：+7.6%）。

貸出(同)は、企業向けや地公体向けの増加から、前年を上回っている（同：+4.4%）。

貸出約定平均金利（銀行、信金）は、前月を下回っている（21/4月：1.301%）。

以 上

【本文中の使用計数等の出所】

- ・乗用車新車登録台数：四国運輸局「自動車保有台数と販売状況速報」、主要観光施設への入込客数：高知県「月別観光施設利用実績」、新設住宅着工戸数：国土交通省「建築着工統計調査報告」、公共工事請負金額：西日本建設業保証株式会社「高知県内の公共工事動向」、有効求人倍率：厚生労働省「一般職業紹介状況」、現金給与総額：高知県「毎月勤労統計調査地方調査」、消費者物価（高知市、生鮮食品を除く総合）：総務省「消費者物価指数」、企業倒産：東京商工リサーチ「高知県企業倒産状況」。
- ・その他の項目は、日本銀行高知支店が個別に収集したもの。
- ・なお、利用統計は公表月によって異なる。